

機能のスリム化による業務効率改善を実現

ノーリツプレジジョン管理部 総務課 情報管理チーム 島本浩司氏にPLMconsole導入の経緯と導入後の状況について伺いました。

ノーリツプレジジョン様向けに開発された他社製のPLMシステムを20年近く利用されておりましたが、年月が経つにつれて使用していない機能が増えてきたこともあり、リプレースの検討を始められました。

設計に使用しているSOLIDWORKSのバージョンアップが近く予定されていたこともあり、リプレースをCADのバージョンアップと同時に実施できるように計画したとのこと。

リプレースに向けて情報収集される中でPLMconsoleを紹介する機会を頂戴し、候補に挙げていただきました。

検討の結果、当社の製品がノーリツプレジジョン様が求められている要件を満たす製品であるという結論を出していただきました。

導入の決め手を伺ったところ

- ・SOLIDWORKSとの連携実績があること
- ・機能ごとに用意されているモジュールの選択によりシステムを構築できるため、システムの肥大化を抑えられること

と回答をいただきました。

特に2つ目はまさにPLMconsoleの最大の特長を評価していただいた形となりました。

ノーリツプレジジョン様は写真処理機（右写真）や医療機器の製造・販売などを手がける企業です。

1951年の写真用水洗機の開発を機に創業されました。

「モノづくりの力で、新しい価値を生み、社会を変えていく」を事業理念に掲げて、和歌山の地から全世界に向けて新しい価値を発信し続けられています。

社内システムの刷新が事業の効率化に向けて実施している活動の一つであり、その一環として新たなPLMシステムを導入し、業務の効率化を実現されました。



高画質・高能力なハイパフォーマンス銀塩プリンター

最終的に導入されたシステムは以下のようなものです。

PLMconsoleで新規登録を行う品目の採番を行い、その情報をSOLIDWORKSに送られます。

設計完了後にCADから受領した属性情報を使用してPLMconsoleでBOMを作成し、承認フローを実行します。

承認後にBOMは連携先の基幹システムに送付・登録されます。



ユーザー様の声

実際に使用してみると画面がシンプルであるにも関わらず、操作に必要なボタンは一画面に集約されている等ユーザービリティの高さを実感できました。

シンプルな構造のため、動作がスムーズなところもユーザーにとっては嬉しいことです。

また、以前のシステムで不便に感じていた部分について、PLMconsoleに必要最小限のカスタマイズを加えたことで、作業時間の短縮につながり、導入費用の削減と作業の効率化を同時に実現しました。



島本浩司氏